

# 事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農政課		■担当係	園芸畜産係
■評価事業名称	きたかみ牛消費拡大推進事業費補助金			
■評価事業コード	050100 - 803	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	03 魅力ある農林業の振興		
	■施策	01 農業の生産性向上		
■事業の種類	06 負担金・補助金(ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	「きたかみ牛」の市内流通体制を整え、消費拡大へとつなげ、ブランド確立を図る。「きたかみ牛」の地産地消及び消費拡大に係る事業の実施			

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	きたかみ牛消費拡大推進事業費補助金	畜産農家、飲食店・ホテル・旅館等店舗		贈答用きたかみ牛販売1回、牛肉串焼き販売2回、リーフレット作成1,000部

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費			508	1,000	
人件費			1,622	2,439	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト			2,130	3,439	

## 4. 評価指標等の状況

# 事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

さくらまつり、DCキャンペーン時及び贈答用きたかみ牛販売により、「きたかみ牛」周知及び地域消費拡大につながる事業を実施。

### 問題点・課題等

最上級の牛肉として市場の評価も高く、「きたかみ牛」の出荷頭数は増えているものの、東京市場出荷が主となり高価であるため、地域消費を伸ばすための取組が今後も必要である。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

### 3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

### 補足説明